小中学校施設整備計画を問う

立憲・国民・ネット・無所属議員団　河合　りな

計画改定に当たっては、教育活動や費用面に大きな影響を与えるため、安定的な実施が求められる。①財政面の担保や職員体制について、関係所管と協議できているのか。②学校の新旧格差を減らすため、築80年を待たない早期更新を求めてきた。学校改築における「80年」の位置づけについて、区の見解を伺う。③改築により、代替校舎や仮校舎で入学・卒業を迎え、新旧いずれの校舎とも関わらない生徒が出てしまう。卒業後も母校と継続的に関われる仕組みを、コミュニティ・スクールの中で検討してはどうか。④旧新山小学校跡地を南中野中学校の代替校舎として継続使用することが示された。地域の期待と理解に応えるため、活用終了後の令和16年度から事業展開できるよう、スケジュールを示してはどうか。

教育長　①区長部局とも調整の上、実現可能なものとして示している。②築80年までに改築に着手すると示したものであり、可能な限り早期に進めていく。③学校運営協議会と連携し、検討していく。

区長　④活用終了後、すぐに施設整備にかかれるよう検討を進めており、活用方針案が固まり次第示し、意見を伺いたいと考えている。

全ての教育費の無償化を目指し、負担軽減を図れ

①教材費と修学旅行等の無償化が報告されたが、対象外となっている学用品の備品化も進めてはどうか。②令和5年以降、都の物価上昇は落ち着いていない。社会状況を鑑み、来年度も私立学校等の給食費相当の支給を継続しては。

教育長　①整備を検討していく。②次年度も継続したい。

子どもの英語力向上に向け ＡＬＴ常駐化を実現せよ

自由民主党議員団　市川　しんたろう

①ＡＬＴは授業をサポートするのみではなく、子どもたちが授業以外でもネイティブの英語に触れられることに意義があると考える。子どもたちの英語力向上に向けて、教育委員会は小・中学校へのＡＬＴ常駐化による効果をどのように捉え、どのように検討を進めるのか。②小・中学校へのＡＬＴ常駐化は、必ず必要になる施策であると確信している。検討にあたって、英検等の英語力を測る技能検定を子どもたちに受験してもらい、その結果をエビデンスとして活用してはどうか。

教育長　①子どもたちの英語によるコミュニケーション能力が育まれると認識している。まずは中学校に全日配置し、その後小学校にも段階的に広げていきたい。②国際的な基準に沿った検定や学習到達度の結果を活用していく。

区役所を緊急一次避難施設へ

区は弾道ミサイルが飛来した際、区役所の地下に避難できるよう研究していくとのことであったが、中野区国民保護計画は平成28年4月以降改定されていない。緊急一次避難施設として、区役所を指定すべきと考えるがどうか。

区長　指定する方向で東京都と調整していく。

物価高騰対策を進めよ

日本共産党議員団　広川　まさのり

①長引く物価高騰による区民への影響をどのように受け止めているのか。②区民の暮らしを支える施策を積極的に展開していくべきではないか。

区長　①深刻な影響があると認識している。②適切な時期に実施できるよう、検討していきたい。

保護者の負担を軽減する教育施策を推進せよ

①区は来年度から、区立小学校の1年生から3年生を対象に、午前7時30分から8時15分までの見守り事業を開始する。全学年を対象にすべきと考えるが、少なくとも4年生以上の兄妹がいる場合は、あわせて利用できるようにすべきではないか。②来年度から、区立小中学校の児童・生徒を対象に、教材費や修学旅行費等が無償化となる。一方で、「隠れ教材費」の負担は依然として生じるが、区はどのように認識しているのか。

教育長　①事業の改善を考えている。②共用可能な学用品等の整備を検討していく。

コミュニティ交通の拡充を

①今後の取り組みは。②近隣区と協力し、交通不便地域の解消や移動困難対策に取り組んではどうか。

区長　①導入ガイドラインを作成し、公表する。②可能性を考える。

シルバーパスについて問う

高齢者の外出支援と健康増進に繋がるため、シルバーパスの料金引き下げを検討すべきではないか。

区長　効果を見定める。

コミュニティＦＭを整備せよ

①整備を会派として繰り返し求めてきたが、今後の展開は。②災害時における、コミュニティＦＭの活用と連携体制の構築を、区として進めるべきではないか。

区長　①令和10年の本格運用を目指している。②検討を進めていく。

西武新宿線連立事業（中井～野方駅間）の期間延伸を問う

公明党議員団　白井　ひでふみ

①6年に次いで7年の2度目の延伸、事業完了を目標に生活再建や設計を考える区民への配慮が無さ過ぎる。事業進捗（しんちょく）に即した期間設定をすべきでは。②延伸によるにぎわいや地域交流の施策が必要である。新井薬師前駅の広場予定地や南側街区内の既存建物や街路の活用など、地域ルールや支援を検討すべきでは。

区長　①用地取得の遅れや工法見直しにより生じたと聞いている。②具体的な暫定活用と支援策を検討する。

教育費用の補助拡充を図れ

①制服のリユース活動を支援すべきである。現況を把握し、クリーニング代や回収費用等の補助を創設すべきでは。②長期休業中の食事支援について、現在の検討状況は。

教育長　①検討していく。

区長　②必要な支援の構築に向けて検討を進める。

町会とマンションの合同防災訓練を推進せよ

区内初となる合同防災訓練を実施した。町会とマンションを繋ぐため、管理組合との日常適正管理と防災所管の連携体制が必要と感じた。組織横断的に連携強化すべきでは。

区長　地域の協力体制を構築する上で有効である。管理の適正化と防災対応力の向上を組織横断的に進める。

区民健診の拡充を図れ

①肺がん検診を実施していない最後の自治体とならないよう、従来の答弁の「関係機関との協議を進める」ではなく、早急に結論を導く検討をすべきではないか。②区民健診の費用を徴収する最後の区とならないよう、無償化に取り組み、区民の健康増進への義務を果たすべきではないか。

区長　①関係機関と協議を進める。②現時点では無償化は考えていない。

持続可能な中野区ＤＸ推進計画の策定を

立憲・国民・ネット・無所属議員団　杉山　司

①区民の利便性を最大化するため、速やかにワンスオンリーのシステムを実装すべきでは。②コンタクトセンターの運用開始前に、各部署に点在する区民からの質問を、初期データとして登録すべきでは。③動的なレコメンドができるよう、区ＨＰ（ホームページ）の改修が必要では。④回線が使えなくなることを前提に、スタンドアロン端末に最新情報を定期的に更新し、発災時に備えるべきでは。⑤区民サービスの充実を図るため、メタバースで何ができるか検討するべきでは。⑥専門家を交えた上で、ひな型となる契約書を正しく改定するべきでは。⑦年度ごとのＫＰＩを設定、検証し、問題の是正や対策をするべきでは。⑧学校ＤＸを庁内ＤＸから切り離さず、行政ＤＸの将来像と連動させるべきでは。

区長　①検討していく。②区ＨＰの「よくある質問」や、ＡＩチャットボットのＦＡＱデータ等を活用し構築していく想定である。③調査・研究する。④検討する。⑤先進事例等を情報収集し、効果が見込める場合は活用を検討したい。⑥他自治体を参考に、必要に応じた見直しも検討したい。⑦年度ごとの進捗（しんちょく）状況は、可能な限り実績を把握することを考えている。⑧直接統合することは現時点で想定していないが、運用面での連携等は積極的に推進していく。

中野駅周辺のバス停整備を

①暫定期間だからこそ段差解消等の整備を行うべきでは。②ガード下の暫定バス停エリアの安全を確保するべきでは。

区長　①乗り場に平行に停車するよう要請する。②安全性は担保されていると考えるが、関係機関で共有する。

アメリカカンザイシロアリの多様な対策を周知徹底せよ

都民ファーストの会中野区議団　大沢　ひろゆき

①春に配布予定の対策チラシや区ＨＰ（ホームページ）に長期的な木材保護方法を掲載すべきでは。②無料相談会を実施すべきでは。

区長　①多様な対策があるため、複数の相談先を案内する。②実施を検討している。

民泊条例の規制を強化せよ

民泊の急増に伴い、騒音、ごみ等の苦情が増えている。条例を見直すべきではないか。

区長　見直しの必要性があるため、早期に示していく。

シルバー人材センターへの委託業務の減収分を補填せよ

自転車駐車場管理の一部の指定管理者制度移行による減収を補填する業務が必要では。

区長　庁内からも新たな業務を発注し、概ね（おおむね）減収相当分を補填する予定である。

「区議会だより」は各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみなさまのお手元にお届けしています。
また、区施設や駅の広報スタンドなどでも手に入れることができます。ご利用ください。

【問合せ】区議会事務局